

## 都市計画を学ぶ 都市計画シミュレーションボードゲームの作成

### 現状分析

自治体ごとに都市計画情報を、総括図や公開型GISを用いて住民へ周知をしているが住民の興味・関心が低い。  
まちづくりの政策や地方創生等の際に、パブリックコメントを募集するが住民からの意見が少ない。

### 目的

まず第一に、都市計画がどういうものか概要を理解してもらう。  
そして、住んでいる自治体のまちづくりに興味・関心を持ってもらう。

### 企画の概要/コンセプト

都市計画を小学生から大人まで、幅広い年齢層の人に理解してもらうため、シミュレーションボードゲームを作成する。冊子とかではなく、実際に自分が計画を立てれるボードゲームでの遊びを通して、都市計画の役割・重要性を理解してもらう。まちづくりのシミュレーションゲームは多数存在しているが、都市計画に着目したゲームに関しては日本ではまだ存在していない。

### 具体的な内容

別紙にボードゲームのゲーム内容を記載。  
また、都市計画の概要等を記載したパンフレットを作成する。  
パンフレットの内容は、子供用・大人用と分けて作成する。

### 得られる効果

都市計画に対する理解、興味  
まちづくり活性化への布石  
市町村が推進していくストックマネジメント等への理解・布石

### 目標

- ①協会のイベントとして小学校や公民館等で、都市計画を学ぶ講義を実施
- ②社会科の教材として使用・普及

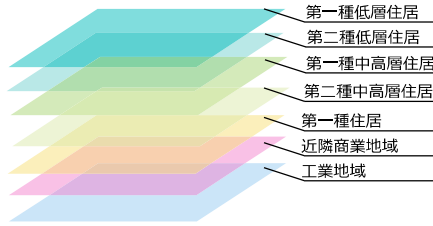
# 都市計画を学ぼう！ 都市計画シミュレーションボードゲーム

## ゲームセット内容

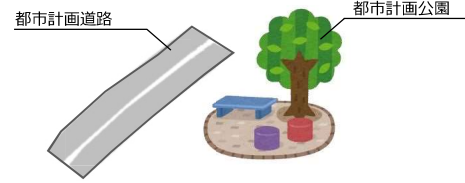
### 背景地図ボード



### 用途地域シート



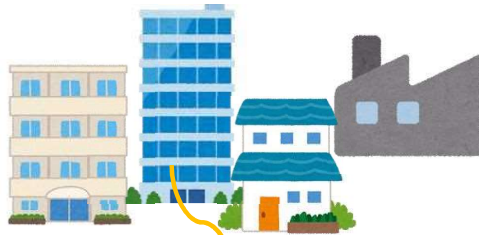
### 都市計画施設



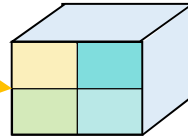
### サイコロ 2 個



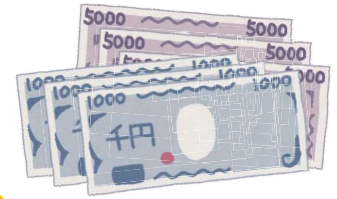
### たてもの



たてものの裏に配置できる用途の色が着色されている



### おかね



## ゲーム内容

プレイ人数：2 人もしくは 2 チームに分かれてプレイ


### ◆◆◆ 概要 ◆◆◆

あなたたちは隣り合う小さな町の町長さんです。これから町を発展させるために、町の計画を立てます。用途地域を設定し、人口を増やしていきましょう。最終的に町のおかねが多い方が勝ちです。

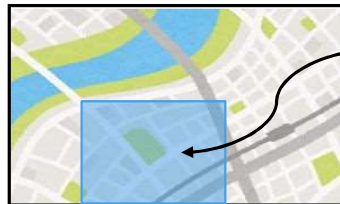
### ◆◆◆◆◆◆◆◆

① 順番を決めた後、サイコロを振ります。サイコロには、用途のサイコロ・たてもののサイコロの 2 種類があります。それぞれ出た目だけおくことができます。

 用途地域 4 枚おける

 たてもの 1 個おける

② 背景地図ボードに用途地域シートをおいていきます。おく用途地域の種類によっては、都市施設を設置しないといけません。都市施設は、町が管理するので設置費用がかかります。どの用途地域を設定するかよ〜く考えましょう。



たとえば…工業地域を設定すると、工場に出入りする大きな車のために、道路をつくらないといけません。

③ 用途地域シートをおいたら、次はたてものを置いていきます。用途地域によっておけるたてものの種類がわかります。また、たてものの種類によって住める人の数も変わるため、人口 (= 町のもらえるおかね) も変わってきます。



④ 交互にサイコロを振り、町の計画を立てていきます。背景地図ボードに用途地域シートがおけなくなったら、そこで終了です。最終的におかねの多い町の勝ちです。

